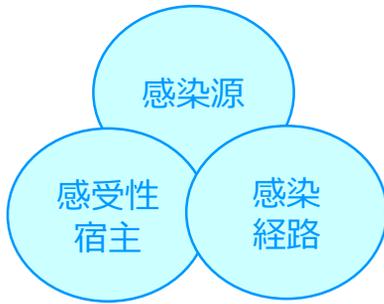


感染対策情報【訪問看護の感染対策】



うつさない！うつらない！持ち込まない！持ち出さない！



図：感染成立の輪

〈感染が成立する要因は3つ〉

『感染源』

病気の原因となる病原微生物

『感染経路』

接触感染・飛沫感染・空気感染・エアロゾル感染

『感受性宿主』

病原微生物が付着・増殖・定着できる場所（ひと）

★ 3つが重なり揃うことで感染が成立します

〈感染を拡げないために3つの要因を断ちましょう〉

『感染源の排除』 うつさない・持ち込まない・持ち出さない

ケア前とケア後の手指消毒、日常の健康管理

※体調不良時の訪問は控える（業務体制の整備も大切）

『感染経路の遮断』 うつさない対策・持ち出さない対策

手指消毒、テーブルやベッド周りの環境消毒

ケア・訪問時の防護具の使用（マスク・手袋・ビニールエプロン）

『感受性宿主の感染対策』 利用者が職員にうつさない対策

利用者に対して感染対策指導を行う

日常生活の手洗いと咳エチケットの習慣化、体調不良時は報告すること、

※感染症流行状況の情報を伝え、日常生活の感染対策につなげる

〈感染経路の特徴とケア時に必要な防護具〉

〔接触感染〕

人や物に接触することで感染が拡大する

↓
手袋

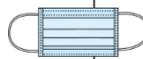
ビニールエプロン
またはガウン



〔飛沫感染〕

微生物を含む5μm以上の飛沫が、口腔、鼻、結膜などの粘膜に付着して感染する

↓
サージカルマスク



〔空気感染〕

微生物を含む5μm以下の粒子が長時間空気中を浮遊し、これらの粒子を吸い込むことによって感染する

↓
N95マスク



〔エアロゾル感染〕

微生物を含む5μm未満の粒子がしばらくの間空気中を漂い1メートルを超える空間まで到達する

↓
サージカルマスク
★換気が大切

